

「生涯を通じて、心豊かにたくましく
北の大地を生きる 子どもの育成を目指して」

～ 歴史とロマンの地 渡島・函館から、心豊かにたくましく生きる子どもの育成を目指して ～

第 67 回
北海道
学校保健・安全
研究大会
渡島(函館)大会

ご案内(第一次)

関係各位

盛夏の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、近年の社会環境や生活環境の変化は、子どもの心身の健康にも大きな影響を与えており、学校生活においても生活習慣の乱れ、いじめ、不登校、ストレスによる心身の不調などのメンタルヘルスに関する課題、アレルギー疾患、性に関する問題行動など現代的な健康課題が深刻化しております。

これらの課題解決を図るためには、学校全体として、学校保健・学校安全に取り組む校内の組織体制を整備するとともに、学校・家庭・地域が一体となり、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育む教育を推進していくことが求められております。

本大会における基調講演や健康教育等に関する諸課題についての研究協議を通して、今後の各地域における学校保健活動の糧としていただきたくご案内申し上げます。

第 67 回北海道学校保健・安全研究大会渡島(函館)大会
実行委員長 風間 和夫(函館市中学校長会会長)

1 期 日 令和元年10月20日(日) 9:30~15:30(予定)

9:00 9:30 10:45 12:20 13:30 15:30

受付	開 会 式 学校保健功労者表彰	基調講演	昼食	部会別研究協議
----	--------------------	------	----	---------

2 会 場 ホテル法華クラブ函館(函館市本町27-1)

3 主 催 北海道教育委員会、(公財)日本学校保健会、(公財)北海道学校保健会、函館市教育委員会

4 基調講演 演 題 『ネット依存への対応(仮題)』
講 師 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター
臨床心理士 三原 聡子氏

* 久里浜医療センターは、2011年に国内で初めてインターネット依存の外来を開設し、全国から多くの方が治療に訪れている。講師は、文部科学省の委託事業においてもネット依存の研究を重ねており、ネット(ゲームを含む)が人を依存させるシステムやネット依存による健康問題、学校・家庭ができる予防策など、豊かな知見と経験から、学校におけるネット依存への対応のヒントとなる講演をいただきます。

5 部会別研究協議 (1) 第1部会「学校経営と組織活動」
(2) 第2部会「保健管理・保健教育、安全管理・安全教育」
(3) 第3部会「現代的健康課題」

6 そ の 他 詳細は、第二次案内(8月送付予定)にて改めてご案内いたします。

7 問い合わせ先 第67回北海道学校保健・安全研究大会渡島(函館)大会事務局
函館市教育委員会学校教育部保健給食課内 主査 丸山貴弘
〒040-8666 函館市東雲町4番13号
TEL (0138) 21-3547 FAX (0138) 26-7901